

2021年11月18日

ANEC事務局

日本原燃株式会社・再処理事業所及び濃縮・埋設事業所施設見学会について

1. 概要

日本の核燃料サイクル事業に関する知見を深め、原子力産業の将来について考える機会を設けるため、日本原燃株式会社における再処理工場、高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター、低レベル放射性廃棄物埋設センター等(青森県六ヶ所村)を見学します。

また、同施設の専門家より、原子燃料サイクル及びこれら施設についての講義を受講し、意見交換を行います。

2. 日時

令和3年11月22日(月)7時30分(八戸駅)～18時(八戸駅)

日本原燃株式会社・再処理事業所及び濃縮埋設事業所(9時30分～16時)

3. 見学・実習場所

日本原燃株式会社・再処理事業所及び濃縮埋設事業所

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸

TEL:0175-71-2002(広報部)

<https://www.jnfl.co.jp/ja/>

なお、見学に際しては、八戸市内よりバスにて送迎します。

4. 旅程

旅程詳細は添付1を参照のこと。

集合日時:11月22日(月)7時30分

集合場所:八戸駅西口

緊急連絡先

中島 宏 090-8844-3112

5. 宿泊

・遠方より来られる方は、当日は朝が早いので、前の晩は八戸市内に宿泊してください。その場合、各自で宿を確保してください。

2021年11月18日

ANEC事務局

・実習終了後、同日中に帰宅できない場合、その晩の宿泊が可能です。その旨、事務局まで連絡ください。

6. 旅費

- ・所定の交通費、宿泊費(9800円/日)、日当(2200円/日)を、後日、指定の口座に振り込みます。指定口座をご連絡ください。
- ・昼食1000円を集めますので、現金を用意してください。

7. 事前学習

実習に参加する前に、下記の学習資料により事前学習をしてください。その際、興味のある点、質問事項を2～3点あげて、ANEC事務局に回答してください。締め切りを11月18日(木)とします。

#07「核燃料サイクル工学」

[▶ 核燃料サイクル概論I 総論\(小崎完\)](#)

[▶ 核燃料サイクル概論II ウラン濃縮\(星野剛\)](#)

[▶ 核燃料サイクル概論III 使用済燃料の再処理等\(山田立哉\)](#)

8. 注意事項

- ・**緊急事態宣言が発令され、移動自粛の指示が出た時点で、中止します。**直ちに交通機関、宿など予約をしている場合は、キャンセルしてください。キャンセル料が発生する場合は、後日、領収書とともに、事務局に請求してください。
- ・体温が37.5度以上ある、味覚を失った等、**体調不良の場合は、直ちに連絡してください。**交通機関、宿など予約をしている場合は、キャンセルしてください。キャンセル料が発生する場合は、後日、領収書とともに、事務局に請求してください。
- ・実習前2週間に発熱等あった場合には実習参加を自粛してください。
- ・感染対策のための除菌等はこまめに行ってください。
- ・日本原燃株式会社見学にあたっての諸注意事項を遵守してください。

以上

旅程詳細

11月22日(月)

- 7:30 八戸駅発
- 9:30 日本原燃到着
- 9:30～10:30 PR館 日本原燃会社概要及び核燃サイクル概要説明
- 10:30～11:00 PR館 見学
- 11:05～11:10 濃縮工場 外観 見学
- 11:10～11:15 低レベル埋設地 車中 見学
- 11:25～11:55 中深度処分調査坑 見学
- 12:00～13:00 PR館 昼食
- 13:15～13:45 ガラス固化技術開発施設 見学
- 13:50～14:20 技術開発研究所 見学
- 14:35～14:45 再処理安全対策工事現場 見学
 - ・主排気筒 竜巻対策工事
 - ・再処理本体用安全冷却設備新設工事
 - ・新緊急時対策所建設現場
- 14:50～15:05 高レベル管理施設 窓越し 見学
- 15:30～16:00 PR館 質疑応答(社員との懇談)
- 16:00 出発
- 18:00 八戸駅着
- 解散

以上